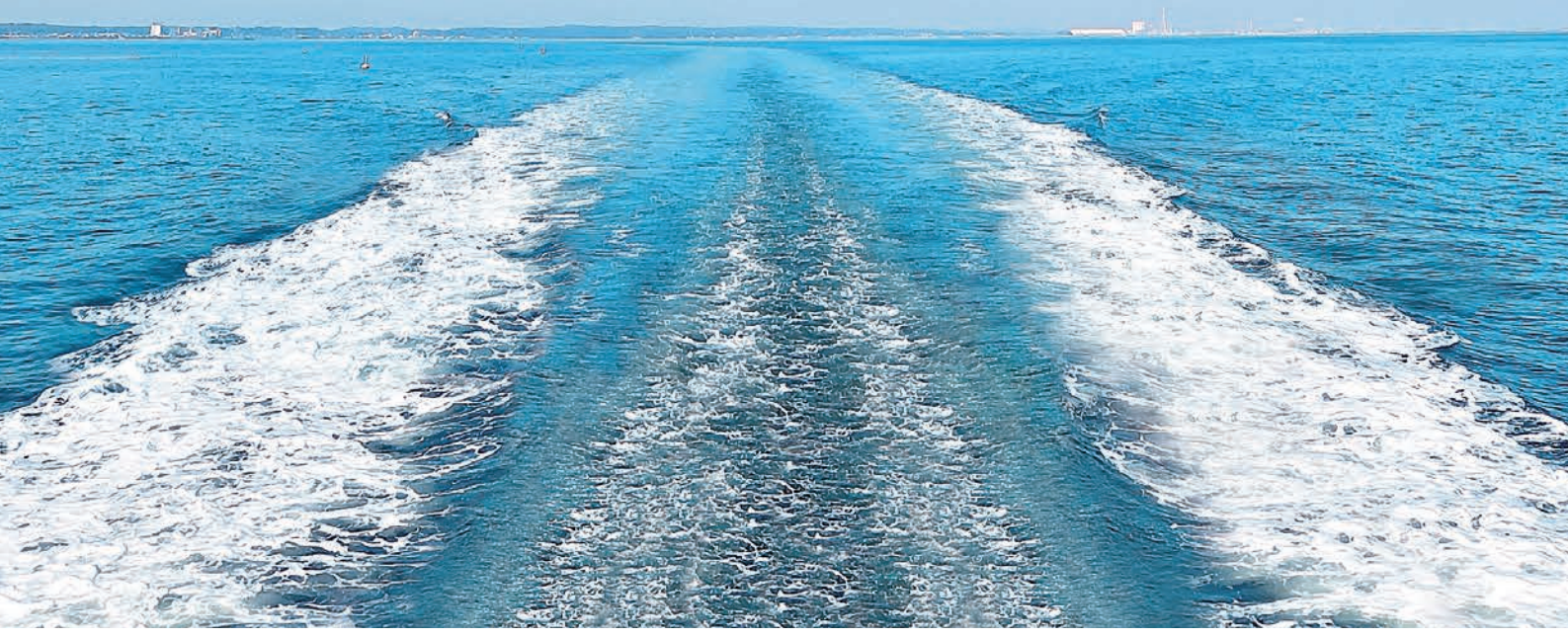
DAIKIN

［会社案内］

CORPORATE PROFILE

Perfecting the Air for Marine



ダイキンMRエンジニアリング株式会社

海にも都会の暮らしを。

Perfecting the Air for Marine

TOP MESSAGE

「巡り」と「拡がり」で、
ひと・社会・地球に貢献する
エンジニアリングカンパニーへ

ダイキンMRエンジニアリングは、ダイキングループの一員として、船舶向けの空調・冷凍システムの開発・販売、設計・施工を行うエンジニアリング会社です。

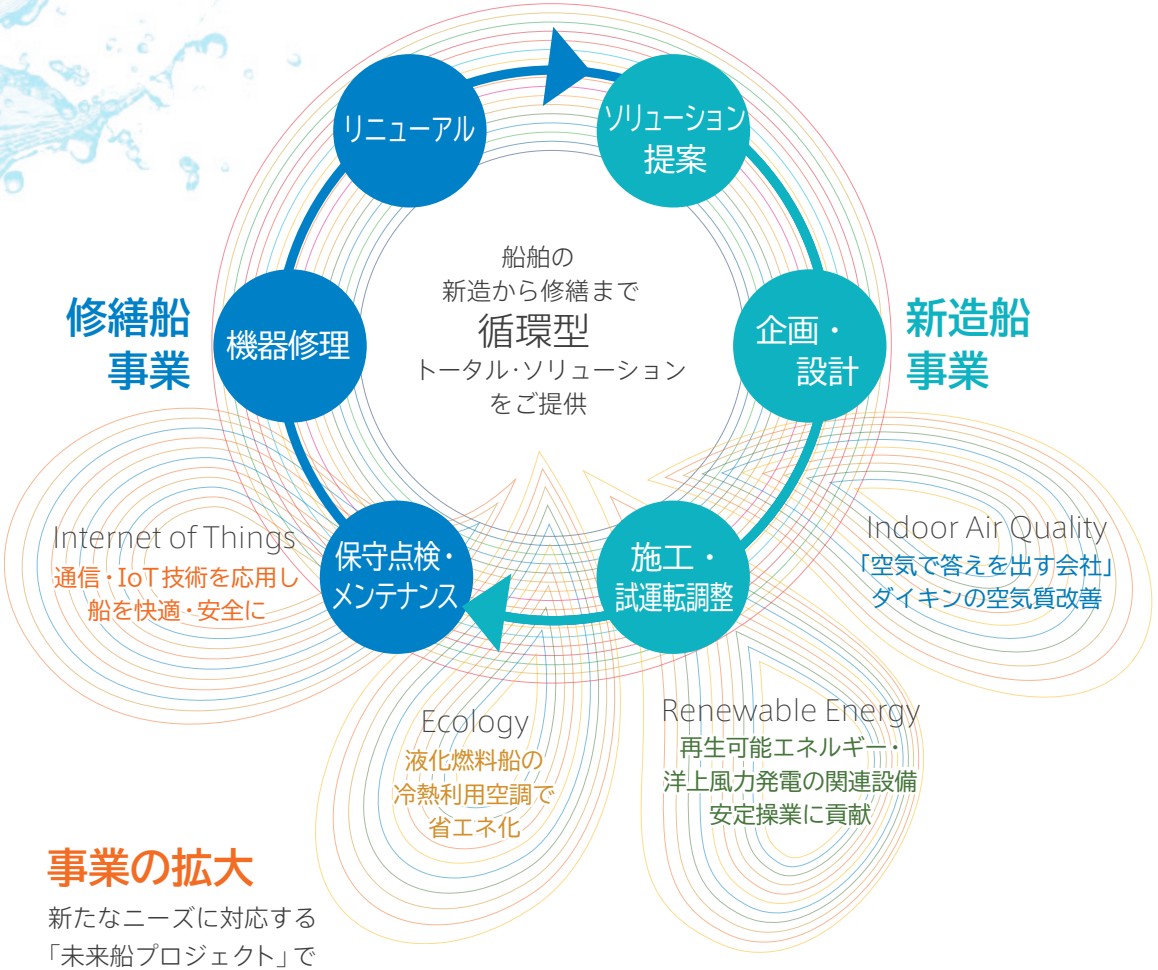
弊社の根幹となるこの領域の事業コンセプトは、「循環型エンジニアリング」です。新造船だけに限らず、使用経過年数に応じたメンテナンスや修繕、リニューアルなども対応しており、ライフサイクルに合わせたサービス、快適性の向上に取り組んでいます。

そしていま加速度をあげている活動が、「海にも都会の暮らしを」をコンセプトとした「未来船プロジェクト」です。
これは、LNGなどの液化燃料船の冷熱利用空調による省エネ&エコ化をはじめ、IoTを活用した船員・乗客の快適性向上、労働環境改善、さらには再生可能エネルギーとして注目される洋上風力発電関連設備への参入などを目指すもので、SDGs や ESG も視野に入れた事業領域の拡大を図っています。

「巡り」と「拡がり」を意識したエンジニアリング力で、
人にやさしく、持続可能な社会と地球に貢献する。

それが、ダイキンMR のめざす「メーカー系エンジニアリングカンパニー」です。

代表取締役社長　鶴田 幸大



事業の拡大

新たなニーズに対応する
「未来船プロジェクト」で
社会課題の解決をめざす

Corporate Information

会社概要

［資本金］1.8 億円（ダイキン工業株式会社全額出資）
［代表取締役社長］鶴田 幸大
［従業員数］126 名（2022年3月31日時点）

［事業内容］
船舶の各種空調設備・糧食庫冷凍設備の設計施工
船舶の各種保温・保冷・防熱・防音の設計施工
船舶機器及び配管の組立・据付及び修理工事一式
舶用及び陸上の各種空調用・冷凍用機器の販売並びに補用部品の販売
前各号に付帯する一切の事業

［事業品目］
《船舶》
空調装置／冷凍・冷蔵装置／プレハブ冷蔵庫／
船体及び諸管防熱工事（厨房・配管含む）／管加工及び配管
《海洋構造物》
空調装置／冷凍・冷蔵装置／総合艤装
《陸上》
空調／冷凍・冷蔵／換気／総合設備

［沿革］
2008 年　ダイキンMR エンジニアリング株式会社設立
2009 年　中国に大金船舶空調貿易（上海）有限公司を設立
2010 年　大型スポットエアコン「クールパートナー」販売開始
2011 年　舶用大型エアコン向けファンインバータキット「FUBO」販売開始
2013 年　舶用空冷エアコン「CooPA」販売開始
2015 年　株式会社ササクラ・エーイー（旧社名：株式会社ササクラ）と
船内空調騒音予測の精度向 上の取組みを開始
中国市場向け舶用エアコンの中国生産開始
2017 年　東京支店の事務所移転、
豪華客船「アイーダ」向けの空調システム設計支援
2018 年　環境規制に対応する新冷媒「R407H」仕様の舶用エアコン販売開始、
シンガポール支店設立
2020 年　九州支店の事務所移転、
舶用「抗菌・抗ウイルスフィルター」販売開始
2021 年　低温事業ショールーム「Cool Messe」に展示スペースを開設

ダイキンMRエンジニアリング株式会社は、次の３項目の推進をして参ります

❶舶用空調エンジニアリングのプロとして最高レベルをめざします。
❷省エネルギー・地球環境保護に貢献する舶用空調冷凍システムの開発・提供。
❸風通しの良い社風、お客様や現場の声にタイムリーに応えられる会社をめざします。

グループ重点取り組みテーマ

環 境
地球温暖化防止を
最重要テーマに
取り組んでいます。

品質・CS
品 質 の 確 かさと、
お客様満足を追求
しています。

人 材
従業員が成長し
活躍できる場を
提供しています。

社会貢献
社会のニーズに応え、
ダイキンならではの
貢献をめざします。

巡り

［循環する舶用空調・冷凍ビジネスの構築］
ダイキンの技術力・商品開発力＋エンジニアリング力で、船内の居住性・快適性を向上

Total Solution

循環する設計・施工
メンテナンス、リニューアルで
働き続ける船を

ダイキンMRエンジニアリングの事業の中核をなすのは、船舶向けの空調・冷凍装置の開発・販売、設計・施工などのエンジニアリング事業です。それは、新造船事業のみならず、修繕船事業もカバーした「循環型エンジニアリング」をめざしています。
新造船事業では主に「ソリューション提案→企画・設計→施工」を、修繕船事業領域では主に「保守・メンテナンス→機器修理→リニューアル」をカバーし、建造時から耐用年数を過ぎた船を一新するまでのすべての期間をサポートします。この循環型エンジニアリングによって、時代とともに変化する船舶ニーズや環境規制に応じながら、同時にその生産性も最大限に高めます。

●リニューアル

老朽化した機器を単純に入れ替えるだけでなく、最新の環境規制に適したシステムへとリニューアルする提案を行っています。

●ソリューション提案

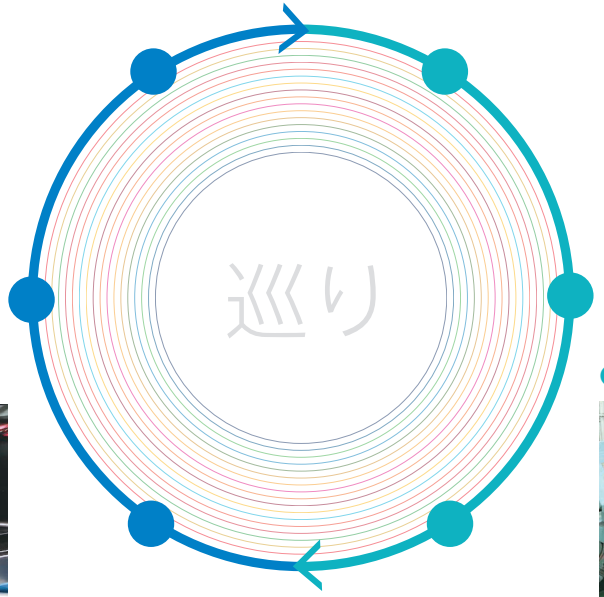
一般商船やフェリー、官公庁船など、さまざまな船舶に求められる最適な空調・冷凍システムの企画・設計・施工をご提案しています。

新造船事業

《サービス概要・対象機器》
空調機／冷凍機／冷媒配管工事、ダクト設計／施工、冷凍庫パネル設計／組立、諸管防熱工事ほか

●機器修理

ダイキン製部品はもちろん、他社製部品やエンジニアリング用部品（装置構成部品）も取り扱いながら、機器の修理を行います。



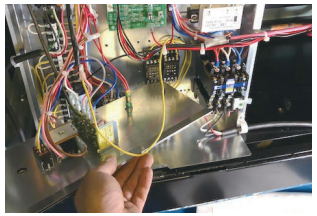
●企画・設計

船種や規模の大小を問わず、空調・冷凍機器の選定、設置場所や省エネ性の検討など、細かなニーズに対応した完全オーダーメイド設計です。

修繕船事業

《サービス概要・対象機器》
空調機／冷凍機入替または修理、冷媒配管／冷媒入替工事、ダクト設計／施工、各空調メーカー部品取扱いほか

●保守点検・メンテナンス



故障を未然に防ぐ保守点検やメンテナンス、法律に基づく定期点検を実施します。

●施工・試運転調整

機器据付後の試運転調整はもちろん、規模の大きなダクトや冷媒配管の工事であっても、豊富な経験をもとに、確実な施工管理を行います。

［船舶用空調・冷凍機器の一例］

●デッキユニット

一体型セントラル空調装置。ダクトで風を送り、各部屋の冷暖房を可能にする大型空調機。

●パッケージエアコン

各部屋に設置する個別空調装置。新鮮空気を取り込み、冷暖房を行うオールフレッシュエアコンタイプもラインナップ。

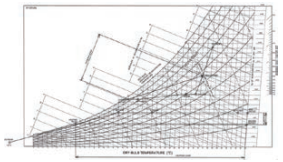
●小型冷凍機

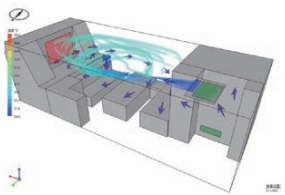
船内の糧食庫用の冷蔵・冷凍装置。鮮度を保ちながら長期間の食品保存を可能に。

●ウォーターチリングユニット

空調用の冷水を作る熱源装置。エアハンドリングユニットやファンコイルユニットと組み合わせて使用。

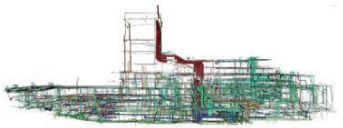
［熱量負荷計算・ダクト設計］





●熱量負荷計算

弊社では熱量負荷計算を行う際、自社で開発したソフトを使用しています。あらゆる設計条件に対応するため、プログラミングチームによる改良、改善を日々行い、長年の豊富な経験と知識を生かし、高精度で効率的な計算を行っています。



●ダクト設計

ダクト設計においては、3D CADの機能を有効に活用し、3次元モデリングを行い、ダクトの圧力損失、局部圧力損失を計算しながら図面の作成などを効率的に行っています。

拡がり

［新たなニーズに対応する未来船プロジェクト］
脱炭素（カーボンニュートラル）や省エネに
向かって、ゼロエミッション化が進む
海運・エネルギー業界に貢献

弊社が取り組むSDGs

ダイキンMRエンジニアリングが事業を通じて貢献する4つのSDGs

ダイキンならではの
エンジニアリング力によって、
「海にも都会の暮らしを」提供します。

ダイキンがグループ全体で取り組むSDGs

事業を通じて貢献する6つのSDGs

環境負荷を低減しながら、人と空間を健康で
快適にする新しい価値を提供します。

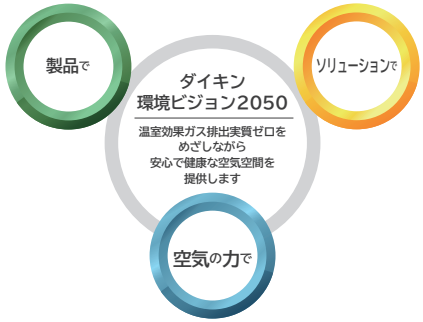
- すべての人の健康と福祉に貢献
- すべての人に持続可能なエネルギーを
- 気候変動への対策
- 住み続けられる街づくりに貢献
- 責任ある生産・消費を強化

ダイキンの環境取り組み

環境ビジョン2050

温室効果ガス排出実質ゼロをめざしながら
安心で健康な空気空間を提供します。

温室効果ガス排出をライフサイクル全体を通じて削減。
さらに社会と顧客をつないだソリューションを創出し、ステークホルダーと連携して、温室効果ガス排出実質ゼロをめざします。
IoT・AI やオープンイノベーション等を活用し、グローバルな環境課題の解決に貢献しながら、世界の空気に関するニーズを満たし、安心で健康な空気空間をめざします。



Internet of Things

ダイキンのIoT空調技術を応用して船を快適・安全に

海上船舶の空調を陸から見守る「船舶用空調システムの遠隔監視技術」で、まるでホテルにいるような快適・安全な船を。海上ブロードバンドを経由して、陸上から船内の空調パフォーマンスを徹底管理します。ダイキンの陸上用空調での遠隔監視・操作技術は、すでに四半世紀以上にわたる研究・開発の歴史を刻んでいます。これまでに培ってきた専門性の高い経験とノウハウをもとに、快適性向上だけにとどまらず、船舶の省エネ対策や故障予知など、あらゆるニーズにも迅速に対応できるシステム構築を目指します。

Ecology

液化燃料船の冷熱利用空調で船舶輸送をエコ化

近年の環境意識の高まりに伴い、船舶から排出される温室効果ガスの抑制が大きな課題となっています。その解決策として急速に導入が進むのが、LNG/LPG などの液化ガス燃料船です。ダイキンでは、この液化ガス燃料の気化熱を利用した独自の船舶空調システムの研究・開発に着手。熱を利用することで、環境に配慮した省エネ性の高い空調システムの実現をめざしています。

Renewable Energy

再生可能エネルギー・洋上風力発電基地の開発支援

化石燃料発電に伴う温室効果ガス排出がもたらす地球温暖化への対策として、再生可能エネルギーの普及拡大が、世界的に望まれています。とりわけ海に囲まれた日本では、高い将来性が見込まれる「洋上風力発電」に注目が集まっています。ダイキン MR エンジニアリングでは、船舶で培った海特有の環境への適合技術を活かし、洋上風力発電関連設備の冷却システム開発に取り組み、洋上での安定した電力づくりに貢献することをめざします。

拡がり

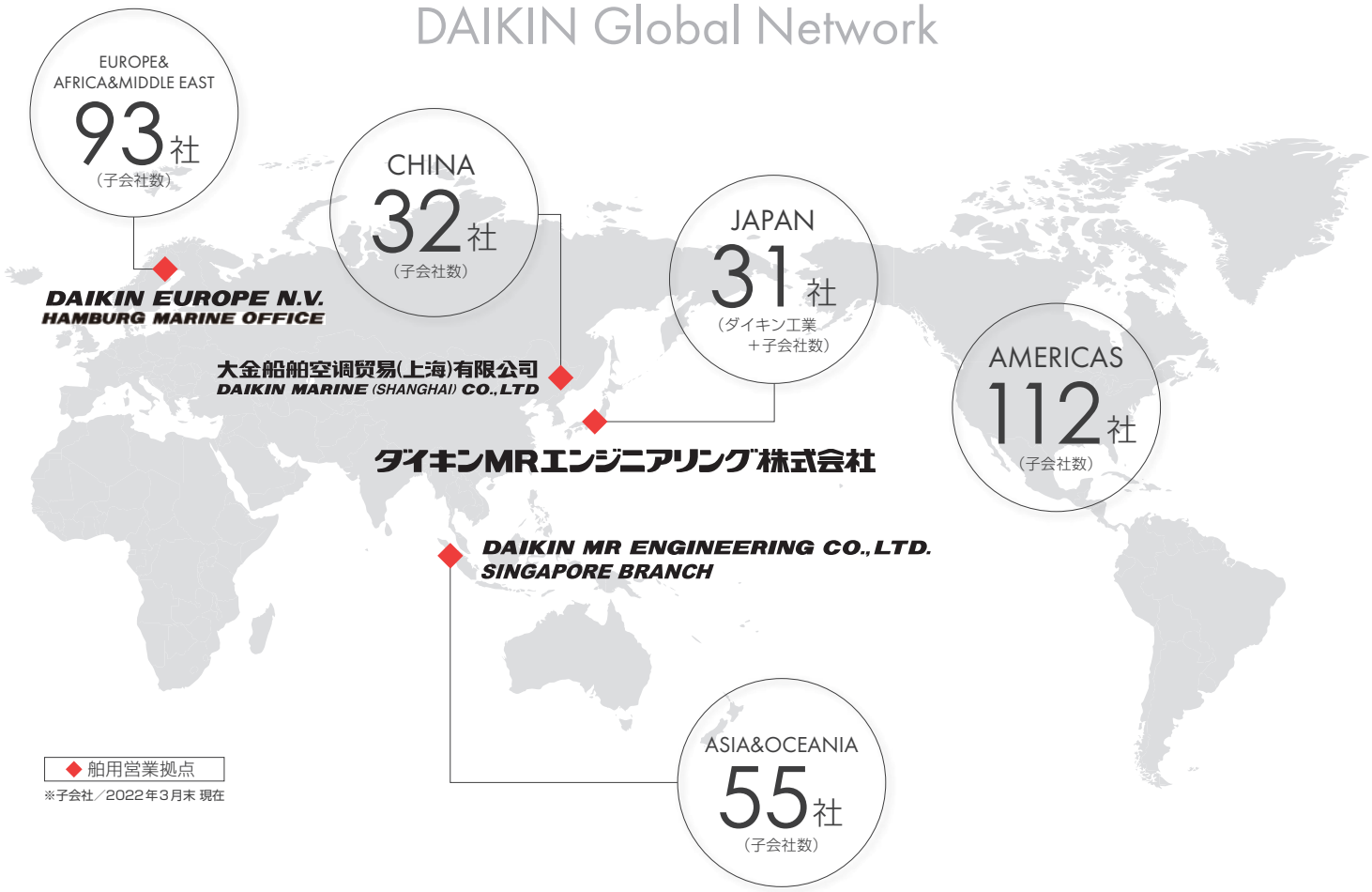
Indoor Air Quality

「空気で答えを出す会社」ダイキンの空気質改善

感染症対策から換気と空調の両立など、「空気」に対する課題が顕在化しています。
ダイキンでは、「新しい生活様式 ×IAQ」をテーマに取組みを始めています。「IAQ」とは、Indoor Air Quality の頭文字で「室内の空気質」を意味します。これまで培ってきた熱交換技術や省エネ技術をもとに、空気汚染物質に対して空調、換気、空気浄化装置、フィルターなど適切なシステムを使用することで空気ろ過。洋上でも安心快適に暮らせるIAQを目指して、お客様のニーズに合わせたプロダクト開発を進めています。

ダイキングローバルネットワーク

DAIKIN Global Network



ダイキンMRエンジニアリング株式会社

本 社　〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島五丁目５番15号 新大阪セントラルタワー11階
TEL (06) 4805-7291　FAX (06) 4805-7321

〈東京支店〉〒210-0005 神奈川県川崎市川崎区東田町８番地 パレール三井ビルディング15階／ TEL（044）210-3050　FAX（044）210-3051
〈中四国支店〉〒794-0062 愛媛県今治市馬越町二丁目 4-28 ／ TEL（0898）23-5028　FAX（0898）23-5347
〈九州支店〉〒812-0007 福岡県福岡市博多区東比恵四丁目２番10号 東比恵ビジネスセンターⅢ ２階／ TEL（092）481-0112　FAX（092）481-0113

海外舶用営業拠点

中国・上海
大金船舶空调贸易(上海)有限公司
DAIKIN MARINE (SHANGHAI) CO., LTD
19/G No.1 Plaza, 800 Nanjing Road(E) Shanghai 200001 China

シンガポール
DAIKIN MR ENGINEERING CO., LTD.
SINGAPORE BRANCH
9 Tampines Grande #03-11 Singapore 528735

ドイツ
DAIKIN EUROPE N.V. HAMBURG MARINE OFFICE
Stresemannstrasse 342, 22761 Hamburg, Germany
TEL: +49-40-890609-11／infomarine@daikineurope.com

https://www.dmre.daikin.co.jp/　ダイキンMR

MR22-11(202207) ED_J